



# 未曾有の豪雨 懸命の救出活動

- 2 被災された皆さまへ
  - 8 終戦から65周年目の夏
  - 10 庄原よいとこ祭30周年
  - 12 県内自治体初の二酸化炭素排出権売買
  - 13 新鉄板グルメ「庄原焼き」誕生
  - 14 シリーズ庄原さとやま博
  - 15 大相撲庄原さとやま場所開催決定
  - 16 ツキノワグマの目撃が相次いでいます
  - 17 下水道はルールを守って使いましょう
  - 21 健康広場「動脈硬化を予防しよう」
  - 22 市政トピックス
  - 24 カメラレポート
  - 28 お知らせ

7月16日の豪雨により、かつてない大災害が発生しました。局地的な豪雨があちらこちらの山肌をえぐりとり、大量の土石流となって、家、田畠、人の営みまでも次々とのみ込みました。取り残され身動きが取れなくなった被災者は、恐怖と闘いながら救助を待ちました。翌朝、晴天の空に轟いたヘリコプターの爆音は、被災者にとって生還への希望の音となりました。(関連記事2~7ページ)

写真:陸上自衛隊第13旅団提供



Vol.15 「帝釈に煌めく青い鳥」

# 百景

しょうばく  
SHOBARA  
HYAKKEI

写真好きの仲間が集まつて初めて  
の撮影旅行に行つたときの一枚です。  
梅雨が明けたばかりの帝釈峡の山  
道は、青々と木立が生い茂つていて、  
日陰は比較的過ごしやすく、植物や  
昆虫などさまざま生き物を間近に  
観察するには最適の場所です。

山道を歩いていると野鳥が確認で  
きたので撮影しようとしたが、  
距離が離れているので難しいなと感  
じていたところ、仲間の一人がすぐ  
そばの木の枝に留まつている青い鳥  
を見つけたので急いでシャッターを  
切りました。

野鳥は詳しくありませんが、写真  
に写る美しいブルーの姿から「オオ  
ルリ」ではないだろうかとみんなで  
話しました。 安藤 秀明（上原町）

一一四

文獻  
秀田（廩田）

写真を通して庄原市の魅力を再発見する「ナー」です。風景写真はもわんん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景を写真で紹介してください。また、この写真への思いや撮影エピソードなど100字程度にまじめ、郵送またはメールで応募ください。

応募先  
〒727-80501  
庄原市中本町一丁目1番1号  
庄原市企画課広報統計係

メール kikaku-toukei@city.shobara.hiroshima.jp

住友不動産では住宅の**無料相談**を行っております。  
フリーダイヤルへお電話下さい。

住友不動産 連設兼登録 国土交通大臣許可(特-17)第4638号  
 新築そくっくらん 広島東営業所 0120-356-218  
 新築そくっくらんで検索 <http://www.sokkuri3.com/>

1739-0011 東京都墨田区西向島本町1-29 (銀ビル1階) TEL(062/423-1751) [受付時間] 9:00~18:00 [休業日] 水曜日 <http://www.sokkuru.com>

No.65 平成22年8月5日発行 □編集・発行／庄原市企画課 〒727-8501 広島県庄原市本町一丁目10番1号 ☎0824-73-1159 http://www.city.shobara.hiroshima.jp □印刷／平和印刷株式会社 □再生紙使用



**減 免 制 度****住宅の確保**

住家が被災し、自宅での生活が困難な方に市営住宅などをあつせんします。

**入居費用**

市営住宅／家賃3ヶ月無料

県保有住宅／家賃3ヶ月無料

**申請・問い合わせ先**

都市整備課

☎ 0824-73-1172

西城支所環境建設室

☎ 0824-82-2182

西城支所環境建設室

☎ 0824-82-2182

**税金などの減免**

被災により市税などの納付が困難な場合は、損害状況に応じて減免などを行います。

**対象の市税など**

市民税・固定資産税・国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料

**申請・問い合わせ先**

税務課

☎ 0824-73-1144

西城支所市民生活室

☎ 0824-82-2124

**国民年金保険料の免除について**

災害により、住宅、家財などの財産に大きな損害を受けた場合、免除の対象となる場合があります。

**申請・問い合わせ先**

保健医療課

☎ 0824-73-1158

**諸証明手数料の免除(検討中)**

被災者から、公営住宅へ入居する際の手続きに必要な証明書などの申請があつた場合、手数料を免除します。

**対象期間**

平成23年1月15日まで(6カ月間)

**申請・問い合わせ先**

市民生活課

☎ 0824-73-1157

**放課後児童クラブ利用料**

被災により、利用料の納付が困難な場合は、損害の状況に応じて利用料の減免を行います。

**申請・問い合わせ先**

女性児童課

☎ 0824-73-0051

西城支所保健福祉室

☎ 0824-82-2202

**保育料**

被災により、保育料の納付が困難な場合は、損害の状況に応じて保育料の減免を行います。

**申請・問い合わせ先**

女性児童課

☎ 0824-73-1192

**下水道課**

または在籍する市内小・中学校

**申請・問い合わせ先**

高齢者福祉課

☎ 0824-73-1167

西城支所保健福祉室

☎ 0824-82-2202

**合併浄化槽の復旧**

被災した個人管理の合併浄化槽の復旧費用を全額負担します。

**申請・問い合わせ先**

下水道課

☎ 0824-73-1175

**相談支援**

被災された児童・生徒、高齢者、保護者や家族の不安や悩みに、スクールカウンセラーや保健師などが相談に応じます。

**申請・問い合わせ先**

保健医療課

☎ 0824-73-1165

**教育指導課**

☎ 0824-73-1255

西城支所保健福祉室

☎ 0824-82-2202

**助成制度**

被災に伴う経済的理由により、就学が困難な児童・生徒の保護者に対して、学用品費や修学旅行費、給食費など一定の援助を行います。

**申請・問い合わせ先**

女性児童課

☎ 0824-73-0051

**被災相談窓口の設置**

本庁1階市民ホールに設置。生活再建支援の相談に応じています。

**申請・問い合わせ先**

庄原市社会福祉協議会

**教育指導課**

☎ 0824-73-1172

**西城支所環境建設室**

☎ 0824-82-2182

**ごみの処分**

経済的な理由などで、一定期間内に自力での除去が困難なときは、必要最低限の除去を行います。

**申請・問い合わせ先**

建設課

☎ 0824-73-1150

**搬入先**

庄原地区／県営工業団地(株)加島建設

管理地

西城地区／大屋農村広場

管理地

西城支所環境建設室

☎ 0824-82-2182

**ボランティアの協力**

住宅の片付けなどに協力いただけます。ボランティアを紹介します。

**申請・問い合わせ先**

庄原市社会福祉協議会

**その他****教育指導課**

被災した個人管理の合併浄化槽の復旧費用を全額負担します。

**申請・問い合わせ先**

下水道課

☎ 0824-73-1184

**庄原市社会福祉協議会**

または在籍する市内小・中学校

**教育指導課**

被災された児童・生徒、高齢者、保護者や家族の不安や悩みに、スクールカウンセラーや保健師などが相談に応じます。

**申請・問い合わせ先**

保健医療課

☎ 0824-73-1165

**教育指導課**

☎ 0824-73-1255

**西城支所保健福祉室**

☎ 0824-82-2202

**被災相談窓口の設置**

本庁1階市民ホールに設置。生活再建支援の相談に応じています。

**申請・問い合わせ先**

庄原市社会福祉協議会

**教育指導課**

☎ 0824-73-1172

**西城支所環境建設室**

☎ 0824-82-2182

**災害義援金の受付**

災害義援金を受け入れています。

**期間**

8月31日まで

**窓口受付**

本庁舎1階ホール

8時～19時

**30分(平日)****口座振込**

同・西城地域センター

各支所市民生活室

8時30分～17時

**◎金融機関および口座番号**

庄原農業協同組合本店

普通0042766

**◎金融機関および口座番号**

庄原みどり信用金庫本店

普通0363385

**◎金融機関および口座番号**

広島銀行庄原支店

普通3077208

**◎口座名義**

ゆうちよ銀行

01290-7-80013

**保健医療課**

床上、床下浸水した家の消毒が必

要な場合、消毒を行います。

**申請・問い合わせ先**

保健医療課

☎ 0824-73-1158

西城支所市民生活室

☎ 0824-82-2124

**家庭の消毒**

床上、床下浸水した家の消毒が必

**申請・問い合わせ先**

保健医療課

☎ 0824-73-1158

西城支所市民生活室

☎ 0824-82-2124

**家庭の消毒**

床上、床下浸水した家の消毒が必

**申請・問い合わせ先**

保健医療課

☎ 0824-73-1165

西城支所市民生活室

☎ 0824-82-2124

**家庭の消毒**

床上、床下浸水した家の消毒が必

**申請・問い合わせ先**

保健医療課

☎ 0824-73-1165

西城支所市民生活室

☎ 0824-82-2124

**家庭の消毒**

床上、床下浸水した家の消毒が必

**申請・問い合わせ先**

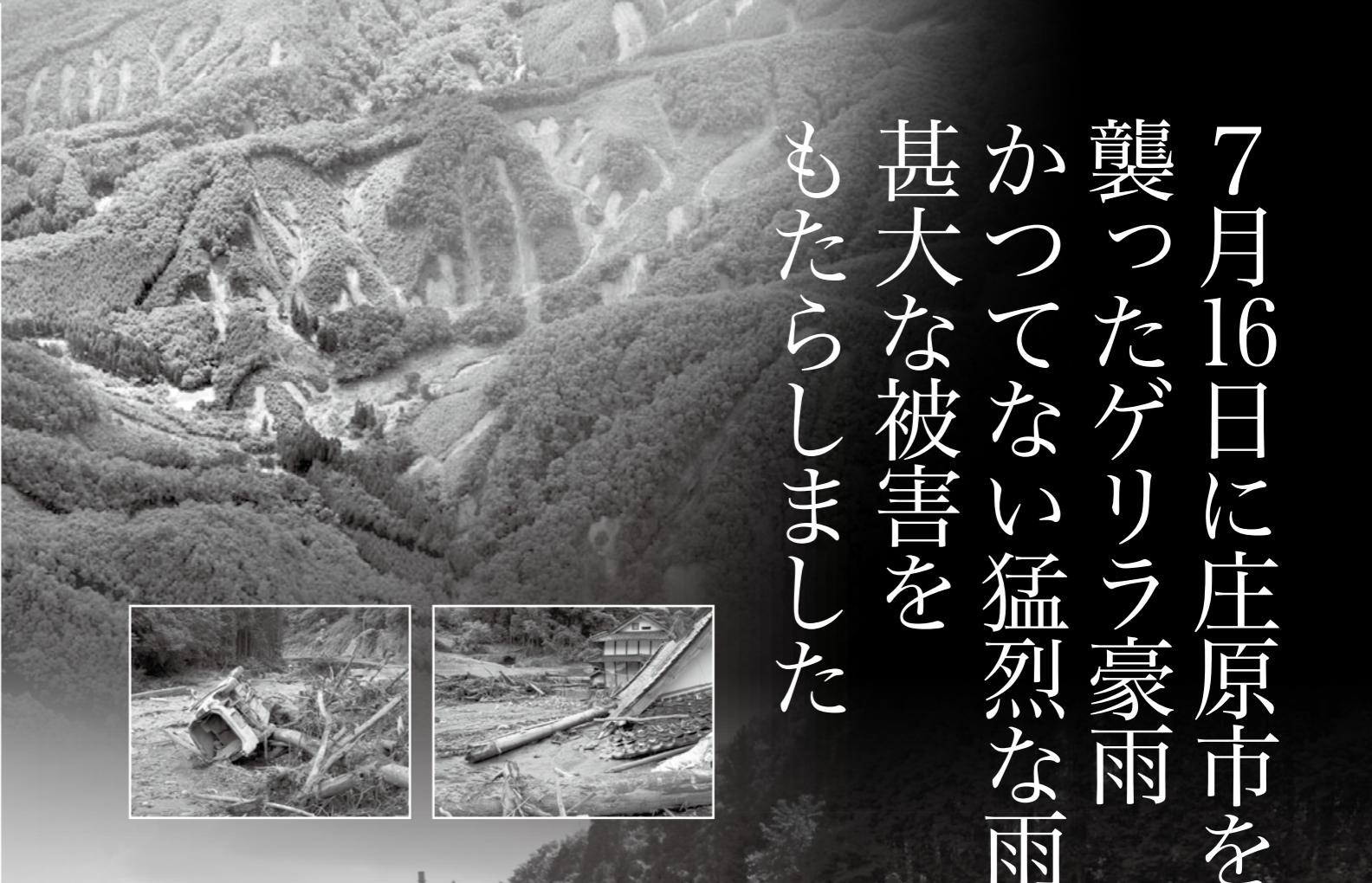
保健医療課

☎ 0824-73-1165

7月16日に庄原市を  
襲つたゲリラ豪雨  
かつてない猛烈な雨が  
甚大な被害を  
もたらしました



川西町上川西地区



西城町大戸地区



川北町重行地区



**50** ～60代の先輩たちが若い頃立ち上げた祭りを、うまく世代交代しながら継承してきた数少ない祭の一つだと思っています。しかし、年々実行委員メンバーが少なくなり、負担が増えてきていることが気になつていてます。実行委員会が機能しなくなり祭りができなくなる可能性が出てくる

実行委員として感じていることは?



三輪車レース（第20回）

早かごレース(第17)[



上野池で開催された「わしらがこさえた船の競演in庄原」(第13回)

かもしかれません祭りを続けていくためには、実行委員だけが頑張るのではなく、皆さんのが企画したり、出店してもらつたりと、どんな形でもいいので自分たちで祭りをやろうと思つていただける形に持つていきたい。多くの皆さんにかかわっていただきて、市民全体で盛り上げる祭り、というのが理想です。それは、いつたんゼロに戻して一から作つていくことも必要だと思つています。

初 回から今年の30回までを写真などで振り返れるよう編集を行っています。今年の祭り終了後、できるだけ早い時期に完成させて配布したいと考えています。その回ならではの催しや特徴的な出来事など、懐かしんで読んでいただけると思いますし、歴史を感じていただけたと思います。また、過去の祭りを知らない若い人たちにも楽しんで読んでいただけたと思います。

記念紙を発行されると  
聞きました



### 作成中の記念紙の表紙

開催日程および内容は28Pに掲載しています。

**見**るだけでもいい。食べに来るためにいい。参加してくれればもつといい。とにかく皆さん祭りに足を運んでください。それだけで、笑顔になって元気が出てきます。庄原と一緒に盛り上げましょう!

最後に一言

いという気持ちはありますが、今、不景気で参加(協賛)企業も協賛金も減り、市からの補助金も厳しい中で、それは難しいことです。しかし、気持ちだけは派手に、不景気を吹き飛ばせるような、元気が出る祭りにしたい。「不景気だからこそ『元気を出したい』」という皆さん役割を担いたいと思っています。

卷之三



連日議論を交わす実行委員メンバー



第30回 庄原よいとこ祭  
実行委員長

---

さだ いり えい じ  
貞入 英二 さ  
(有)新和鋪道 専務取締役 38

# 庄原よいとこ祭

今年で30回目の節目を迎える庄原よいとこ祭  
祭りまで残り1ヶ月を切り、目前に迫った  
その思いと意気込みを貢入実行委員長に聞き、

聞かせし方



第30回

実行委員長に就任しました。  
今の氣持ちは?

**30**　回という記念の節目ということで、正直当初は荷が重いと思いましたが、せつかくいただいた機会なので受けさせていただきました。今は、とにかくいい祭りにしたいという気持ちです。

**歴** 史ある祭りですが、20回からはこれまでと祭りの趣向が変わり、時代に合うような祭りに少しづつ変化してきたように感じます。またそのことが、30年間続けられた要因の一つだと思います。節目となる30回を機に、またこれまでとは違うことを模索していくかたいと考えていました。中には、昔の企画を復活させようという意見や、踊りの代わりに何か新しいことができないかという意見もあります。今定着しているこのスタイルが受け入れられているという面がある中で、こういった議論を積み重ねながら、来年以降につなげられる記念の祭りにしたいと思っています。

これが庄原のお好み焼き!

新鉄板グルメ

# 「庄原焼き」誕生!!

庄原発の新しい鉄板グルメが7月3日にデビューしました。その名も「庄原焼き」。庄原しさを織り込みながら、斬新で創造的なお好み焼きを目指し誕生しました。庄原市の名物料理として、みんなで育てていきましょう!

庄原焼きってどんな食べ物?

広島名物と言えば「お好み焼き」。その広島風お好み焼きの材料のうち、「めん」を庄原産の「お米」に、「お好みソース」をさつぱりした「ポン酢」に替えれば、「庄原焼き」の出来上がりです。素材本来のうま味を味わいながら、さつぱりと食べられるのが特徴で、庄原産のおいしいお米が入つて食べ応えもあります。最初は普通のお好み焼きとの違いに戸惑いますが、食べるほどにそのおいしさに気付きます。

市民に愛されるメニューに

販売開始の直前に「庄原焼きプロジェクト連絡会議」を立ち上げました。会員は、開発にあたった3者のか、市内の各商工団体や観光協会などで、庄原市も名を連ねています。今後は、この連絡会議が中心となって、市内の取扱店の拡大と更なるブランド化、それに向けたPRを図っていきます。

ヨツブさくらプランニングの3者からなるプロジェクト会議が、話し合いと試作を重ね1年以上をかけて開発。販売にこぎつけました。

今後の展開は?



庄原オリジナルの  
お好み焼き「庄原焼き」

(社)庄原法人会青年部会、しょうば  
ら産学官連携推進機構、観光ワーカー

開発期間は1年以上

庄原へ来る人が増え、庄原を盛り上げる一役を担うことです。そのためには、市民の皆さんに愛されるメニューにならなければなりません。とにかく、まずは庄原焼きを食べてみてください。お店によってご飯やトッピングが工夫されていますので、いろいろ食べ比べてください。そして、ご家庭でも庄原焼きを作つてみてください。これから庄原焼きが庄原の味として市民に根付き、庄原の名物として育つことを期待しています。



7月3日、下本町商店街の七夕まつりでお披露目

0824-73-1179

商工観光課

庄原市観光協会連合会

http://shobayaki.jp

問い合わせ先



## CO<sub>2</sub> 二酸化炭素排出権を売買 ～市と丸紅(株)～

政策推進課木質バイオマス係 ☎0824-73-1113

市が所有する東城町の温泉施設「リフレッシュハウス東城」では、木質チップボイラーの導入により二酸化炭素排出量の削減を進めています。市は、この削減で得た二酸化炭素排出権を売却することとしました。

### 排出権取引の概要

排出削減事業者	庄原市
排出権購入者	丸紅株式会社(本社:東京都千代田区)
排出削減事業計画	●平成20年度:455tCO <sub>2</sub> ●平成21年度~24年度:各年474tCO <sub>2</sub>
国内クレジット認証期間	平成20年4月15日~平成25年3月31日
取引総量	5年間で1,622 t CO <sub>2</sub> を予定
取引総額	5年間で100万円程度(実績により変更)

### データBOX

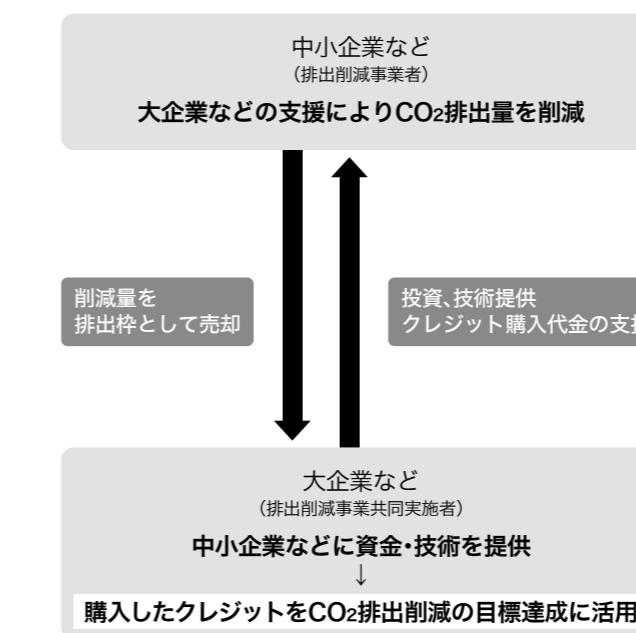
木質チップボイラー導入から2年間で、662tの木質チップを使用し、約326キロトンの灯油使用量が削減できました。

◆ちなみに… 灯油1キロ当りの削減で、約2.49tのCO<sub>2</sub>削減につながります。

### 国内クレジット制度とは

中小企業などが、大企業などから資金、技術・ノウハウの提供を受け共同でCO<sub>2</sub>排出削減に取り組み、中小企業などの削減分を排出枠として大企業に売却できる仕組み。

### ■イメージ図



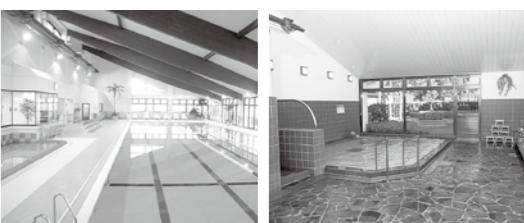
市では、リフレッシュハウス東城の灯油ボイラーニー台を木質バイオマスボイラー1台へ更新し、灯油使用量と二酸化炭素排出量を削減する取り組みを進めています。削減した二酸化炭素排出量は、国が行う「国内クレジット制度※」により、排出権として売却するため、購入希望者を公募しました。その結果、取引先は丸紅(株)と取引することが決定しました。

### CO<sub>2</sub>削減量を排出権として取引

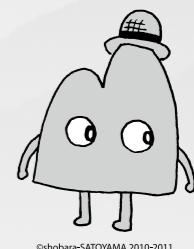
### 環境にやさしいまちづくり

二酸化炭素排出権の取引は、6月30日現在で全国334件、県内では12件が進められており、今回の庄原市の取引は県内の自治体としては初の取り組みとなります。

### リフレッシュハウス東城の概要



●設備 大浴場、露天風呂、食堂、プール、トレーニングジム、リフレッシュガーデン  
●営業時間 10時~21時  
●定休日 毎週水曜日  
●利用料金 浴場のみ利用の場合 大人550円 子ども300円  
●問い合わせ ☎08477-2-1288



# 熊に注意!!

Be careful to bears!

## ツキノワグマの目撃が相次いでいます

農林振興課畜産振興係 ☎0824-73-1227



7月15日現在、ツキノワグマに関する情報が、32件寄せられています。そのうち、目撲情報が29件、足跡などの痕跡情報が3件となっています。

地域別では、目撲情報が庄原地区2件、西城地区4件、口和地區8件、高野地区10件、比和地区5件です。また、痕跡などの情報は、口和地区が2件、比和地区が1件寄せられています。

これは、昨年の同時期に比べて14件の増加となつており、クマが活発行動していることから、市と県は注意を

呼びかけています。また今年は、同じような場所で何度も目撲されていることも特徴です。

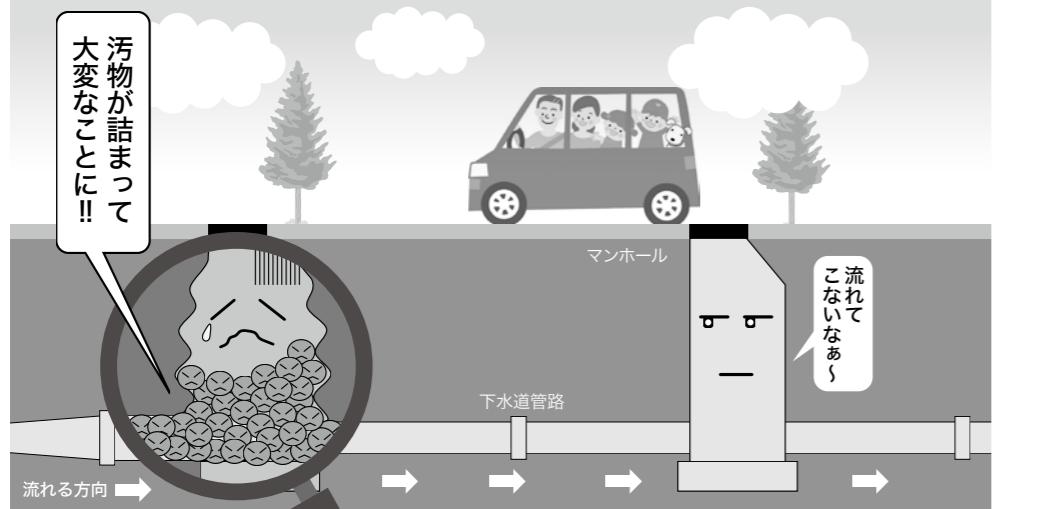
クマは、臆病な動物といわれています。鈴やラジオなどで自分の存在を知らせるようにし、出会いの頭に襲われるようになります。また、目撲情報のある地域やその付近の方は、餌となる生ごみなどを野外に放置しないよう注意しましょう。

## 下水道は何でも流せるといつものではありません！ ルールを守つて使いましょう

市は、公共下水道事業・農業集落排水事業・浄化槽整備推進事業の3事業で汚水処理を行っています。これらの事業で設置している処理施設や管路は、ルールを守つて使用しないと汚物が詰まるばかりでなく、壊れてしまう場合もあります。施設や管路が壊れると、悪臭が発生したり汚水があふれ出るなど、生活に支障をきたしたり環境汚染につながったりします。

実際に、タオルなどの布や紙オムツなどの水に溶けない紙、ゴルフボールや木片などが下水道へ流れ込み、設置されているマンホールポンプが壊れるという事例が発生しています。

下水道は何でも流せるというのではありません。日ごろから、下水道への理解と適切な使用をいたいでいるところですが、みんなが安全で快適な生活を送ることができます。一度、下水道の使用ルールをしっかりと確認し、ルールを守つて使いましょう。



下水道への接続と浄化槽の設置を

下水道へ接続していない方は、一日も早い接続をお願いします。また、浄化槽処理区域で浄化槽を設置していない方は、水環境保全のためにも浄化槽設置をご検討ください。

- Let's follow a rule
- ### 下水道使用の 主なルール
- 油や残飯を流さない。油は新聞紙などに染み込ませて、燃えるゴミとして出す。
  - 分離マスを設置している場合は、定期的に掃除をする。1ヵ月に1回以上が目安。
  - 水に溶けない紙(ティッシュペーパーなど)は流さない。トイレでは水に溶ける紙を使用する。
  - 有害物質は絶対に流さない。
  - 誤って異物を流してしまった場合は、すぐに下水道の使用を中止し、点検マスから取り除くか下水道設備者へ相談する。

## ツキノワグマの被害に遭わないために

広島県ホームページ  
トップページ → くらし → 環境 → 野生生物・自然公園 → クマの被害にご注意ください  
<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/page/1190177002793/index.html>

庄原市ホームページ  
トップページ → 緊急情報 → クマに注意してください  
<http://www.city.shobara.hiroshima.jp/kinkyujoho/kumatta.asp>



口和町の口北小学校で6月21日、児童35名を対象にクマの学習会が行われました。今年は、口和町でクマの目撲情報が多いため、広島県がツキノワグマ人身被害防止対策普及啓発事業の一環として実施。東中国クマ集会(兵庫県)の望月義勝さんを招き、クマの基本的な生態、クマに出会わないのでの工夫や出会ったときの対処法などを学びました。

児童たちは、実物大のツキノワグマの毛皮に触ったり、糞やつめ跡の模型を実際に手に取つたりしながら、望月さんの話しを熱心に聞いていました。

口北小学校で  
クマの学習会を開催



今回は、これまでの調査でよくある質問を取り上げ、お答えします。

A 今回から、すべての調査票は封筒に入れて封をして提出していただきました。また、市役所へ郵送で直接提出することも可能です。

Q 調査票を見られたくないことになりました。また、市役所へ郵送で直接提出することも可能です。

A 住民基本台帳があるから調査は必要ないのでは?

A 住居を移してもすぐに届け出ているなかつたり、住民登録を残したまま一人住まいでも大学へ通っている場合や単身赴任をしている場合などがつたりして、正確な居住実態をつかむことができません。また、住宅の状況や就業の状況など行政に必要とする情報も得られません。人口・世帯の現状を正確に把握するために、調査を行う必要があるのです。

Q 税金の資料になるのでは?

A 例え行政内部であっても、統計以外の目的に使われることは絶対にありません。



西城市民病院 内科  
久保田 益亘

検診や病院を受診した際、「コレステロールが高い」「油ものを控えましょう」と言われたことはありますか? 油ものを取り過ぎたらなぜ悪いのか、「コレステロールが高いとなぜいけないかについて考えてみましょう。」

### 脂質異常症とは?

脂質異常症(高脂血症)とは、食事をしていないときの血液検査で①LDLコレステロール(悪玉コレステロール)が高い(140mg/dl以上)②中性脂肪が高い(150mg/dl以上)③HDLコレステロールが低い(40mg/dl未満)のいずれかを満たす場合をいいます。

人は、通常の食事から1日300~500mgのコレステロールを取り、その約50%を体内

### 何が原因となるの?

今日は、これまでの調査でよくある質問を取り上げ、お答えします。

## あなたを守る合言葉

庄原消防署  
0824-72-9911  
東城消防署  
08477-2-4005

### おもちゃ花火の事故を防ごう

夏の風物詩「花火」。子どもたちにとっては、なくてはならない遊びの一つです。

しかし、この楽しい花火も取り扱いを間違えると、やけどや火災などの事故につながります。楽しい花火をするために、次のことに注意しましょう。

● 子どもだけではなく大人と一緒に遊ぶ

● 風の強いときは花火をしない

● 水バケツを準備し、後始末は確実に行う

● 人や建物に向けたりせず、燃えやすい物の近くでしない

● 点火にマッチやライターを使わず、線香やローソクを使用する。

● 子ども(特に幼児)だけを残して使い捨てのライターを使つた子ども

の火遊びが多く発生しています。

火遊びが原因による火災の特徴として、大人のいない時や人目につきにく

子どもの火遊びは大人の責任です

● 外出することを避けましょう

● 子どもに火の恐ろしさ、正しい火の取り扱いを教える

● ライター、マッチを子どもの

● 目の届かないところに保管する

● 特に、ピストル型のライターなど子どもの興味をそそる形狀のものは、手が届かない場所や見えない場所に保管するようにしましょう。

● やむを得ず外出する場合は、火を使

う器具を点検(ガスコンロの元栓を締めるなど)し、簡単に火がつかない状態にして出かけましょう。

● 子どもが火に対しても興味を示すのは自然なことです。火に関心を持つようになつたら火の恐ろしさを十分理解させ、その正しい取り扱い方法について教えていきましょう。

善玉コレステロールが少ないとき汚れが取り除かれないと、どうと「脳梗塞」、心臓の血管が詰まってしまうと「心筋梗塞」になります。また、お酒の飲み過ぎは中性脂肪を増やす原因となりま

す。善玉コレステロールを減らしたり、レモン汁やローソクを使用する。

● 正しい火の取り扱いを教える

● 子どもが火の恐ろしさ、正しい火の取り扱いを教える

● ライター、マッチを子どもの

● 目の届かないところに保管する

● 特に、ピストル型のライターなど子どもの興味をそそる形狀のものは、手が届かない場所や見えない場所に保管するようにしましょう。

● やむを得ず外出する場合は、火を使

う器具を点検(ガスコンロの元栓を締めるなど)し、簡単に火がつかない状態にして出かけましょう。

● 子どもが火に対しても興味を示すのは自然なことです。火に関心を持つようになつたら火の恐ろしさを十分理解させ、その正しい取り扱い方法について教えていきましょう。

● 正しい火の取り扱いを教える

● 子どもが火の恐ろしさ、正しい火の取り扱いを教える

● ライター、マッチを子どもの

● 目の届かないところに保管する

● 特に、ピストル型のライターなど子どもの興味をそそる形狀のものは、手が届かない場所や見えない場所に保管するようにしましょう。

● やむを得ず外出する場合は、火を使

う器具を点検(ガスコンロの元栓を締めるなど)し、簡単に火がつかない状態にして出かけましょう。

● 子どもが火に対しても興味を示すのは自然なことです。火に関心を持つようになつたら火の恐ろしさを十分理解させ、その正しい取り扱い方法について教えていきましょう。

● 正しい火の取り扱いを教える

● 子どもが火の恐ろしさ、正しい火の取り扱いを教える

● ライター、マッチを子どもの

● 目の届かないところに保管する

● 特に、ピストル型のライターなど子どもの興味をそそる形狀のものは、手が届かない場所や見えない場所に保管するようにしましょう。

● やむを得ず外出する場合は、火を使

う器具を点検(ガスコンロの元栓を締めるなど)し、簡単に火がつかない状態にして出かけましょう。

● 子どもが火に対しても興味を示すのは自然なことです。火に関心を持つようになつたら火の恐ろしさを十分理解させ、その正しい取り扱い方法について教えていきましょう。

● 正しい火の取り扱いを教える

● 子どもが火の恐ろしさ、正しい火の取り扱いを教える

● ライター、マッチを子どもの

● 目の届かないところに保管する

● 特に、ピストル型のライターなど子どもの興味をそそる形狀のものは、手が届かない場所や見えない場所に保管するようにしましょう。

● やむを得ず外出する場合は、火を使

う器具を点検(ガスコンロの元栓を締めるなど)し、簡単に火がつかない状態にして出かけましょう。

● 子どもが火に対しても興味を示すのは自然なことです。火に関心を持つようになつたら火の恐ろしさを十分理解させ、その正しい取り扱い方法について教えていきましょう。

● 正しい火の取り扱いを教える

● 子どもが火の恐ろしさ、正しい火の取り扱いを教える

● ライター、マッチを子どもの

● 目の届かないところに保管する

● 特に、ピストル型のライターなど子どもの興味をそそる形狀のものは、手が届かない場所や見えない場所に保管するようにしましょう。

● やむを得ず外出する場合は、火を使

う器具を点検(ガスコンロの元栓を締めるなど)し、簡単に火がつかない状態にして出かけましょう。

● 子どもが火に対しても興味を示すのは自然なことです。火に関心を持つようになつたら火の恐ろしさを十分理解させ、その正しい取り扱い方法について教えていきましょう。

● 正しい火の取り扱いを教える

● 子どもが火の恐ろしさ、正しい火の取り扱いを教える

● ライター、マッチを子どもの

● 目の届かないところに保管する

● 特に、ピストル型のライターなど子どもの興味をそそる形狀のものは、手が届かない場所や見えない場所に保管するようにしましょう。

● やむを得ず外出する場合は、火を使

う器具を点検(ガスコンロの元栓を締めるなど)し、簡単に火がつかない状態にして出かけましょう。

● 子どもが火に対しても興味を示すのは自然なことです。火に関心を持つようになつたら火の恐ろしさを十分理解させ、その正しい取り扱い方法について教えていきましょう。

● 正しい火の取り扱いを教える

● 子どもが火の恐ろしさ、正しい火の取り扱いを教える

● ライター、マッチを子どもの

● 目の届かないところに保管する

● 特に、ピストル型のライターなど子どもの興味をそそる形狀のものは、手が届かない場所や見えない場所に保管するようにしましょう。

● やむを得ず外出する場合は、火を使

う器具を点検(ガスコンロの元栓を締めるなど)し、簡単に火がつかない状態にして出かけましょう。

● 子どもが火に対しても興味を示すのは自然なことです。火に関心を持つようになつたら火の恐ろしさを十分理解させ、その正しい取り扱い方法について教えていきましょう。

● 正しい火の取り扱いを教える

● 子どもが火の恐ろしさ、正しい火の取り扱いを教える

● ライター、マッチを子どもの

● 目の届かないところに保管する

● 特に、ピストル型のライターなど子どもの興味をそそる形狀のものは、手が届かない場所や見えない場所に保管するようにしましょう。

● やむを得ず外出する場合は、火を使

う器具を点検(ガスコンロの元栓を締めるなど)し、簡単に火がつかない状態にして出かけましょう。

● 子どもが火に対しても興味を示すのは自然なことです。火に関心を持つようになつたら火の恐ろしさを十分理解させ、その正しい取り扱い方法について教えていきましょう。

● 正しい火の取り扱いを教える

● 子どもが火の恐ろしさ、正しい火の取り扱いを教える

● ライター、マッチを子どもの

● 目の届かないところに保管する

● 特に、ピストル型のライターなど子どもの興味をそそる形狀のものは、手が届かない場所や見えない場所に保管するようにしましょう。

● やむを得ず外出する場合は、火を使

う器具を点検(ガスコンロの元栓を締めるなど)し、簡単に火がつかない状態にして出かけましょう。

● 子どもが火に対しても興味を示すのは自然なことです。火に関心を持つようになつたら火の恐ろしさを十分理解させ、その正しい取り扱い方法について教えていきましょう。

● 正しい火の取り扱いを教える

● 子どもが火の恐ろしさ、正しい火の取り扱いを教える

● ライター、マッチを子どもの

● 目の届かないところに保管する

● 特に、ピストル型のライターなど子どもの興味をそそる形狀のものは、手が届かない場所や見えない場所に保管するようにしましょう。

● やむを得ず外出する場合は、火を使

う器具を点検(ガスコンロの元栓を締めるなど)し、簡単に火がつかない状態にして出かけましょう。

● 子どもが火に対しても興味を示すのは自然なことです。火に関心を持つようになつたら火の恐ろしさを十分理解させ、その正しい取り扱い方法について教えていきましょう。

● 正しい火の取り扱いを教える

● 子どもが火の恐ろしさ、正しい火の取り扱いを教える

● ライター、マッチを子どもの

● 目の届かないところに保管する

● 特に、ピストル型のライターなど子どもの興味をそそる形狀のものは、手が届かない場所や見えない場所に保管するようにしましょう。

● やむを得ず外出する場合は、火を使

う器具を点検(ガスコンロの元栓を締めるなど)し、簡単に火がつかない状態にして出かけましょう。

● 子どもが火に対しても興味を示すのは自然なことです。火に関心を持つようになつたら火の恐ろしさを十分理解させ、その正しい取り扱い方法について教えていきましょう。

● 正しい火の取り扱いを教える

● 子どもが火の恐ろしさ、正しい火の取り扱いを教える

● ライター、マッチを子どもの



# 市政トピックス SHISEI TOPIX



会場を沸かす大谷由里子さん

男女共同参画笑腹フェスタを6月27日、庄原市ふれあいセンターで開催しました。

「ココロの元気」明日へチャレンジ」と題した講演会では、大谷由里子さんが自身の体験から得た生き方・考え方のヒントを紹介。阪神淡路大震災を経験して考え方や生き方が大きく変わり、「大変=大きく変わるチャンス」「苦労=不幸ではない」と思えるようになったことなど、心に残る言葉が参加者を引き付けました。

また、横山やすしさんのマネージャー時代のエピソードなどを交え、関西弁でテンポの良い語り口に、会場からは終始笑い声が絶えませんでした。

## 地域づくりのヒントが見つかる 自治振興関係事業活動報告集を発行



A4版 35ページの報告集



買い物と一緒におしゃべりも楽しめ

参加者は「元気をもらえて、来てよかったです」「こんなに笑った講演は初めてだった」と笑顔で話していました。

イベント会場では、巨大ダンボールマドや工作教室が子どもたちに大人気で、一緒に楽しむ親子連れでにぎわいました。また、スタンプラリーでやうたごえ喫茶、笑腹市など盛りだくさんの内容に、笑顔があふれる一日となりました。

## 大きな笑いで元気になろう 男女共同参画笑腹フェスタ開催

男女共同参画笑腹フェスタを6月27日、庄原市ふれあいセンターで開催しました。

「ココロの元気」明日へチャレンジ」と題した講演会では、大谷由里子さんが自身の体験から得た生き方・考え方のヒントを紹介。阪神淡路大震災を経験して考え方や生き方が大きく変わり、「大変=大きく変わるチャンス」「苦労=不幸ではない」と思えるようになったことなど、心に残る言葉が参加者を引き付けました。

また、横山やすしさんのマネージャー時代のエピソードなどを交え、関西弁でテンポの良い語り口に、会場からは終始笑い声が絶えませんでした。

## 自治振興課

## 地域づくりのヒントが見つかる 自治振興関係事業活動報告集を発行

平成21年度の自治振興区活動を作成しました。

各自治振興区が取り組んだ、地域課題の解決や夢の実現に向けての活動、各種補助金の活用事例などを紹介。これから地域づくりの参考となる一冊です。

市ホームページのほか、自治振興センター、公民館などで閲覧できます。また、希望者には1冊500円で販売しています。問い合わせは自治振興課

ウイル西城を経営する第三セクター西城町産業振興開発株式会社が、7月から移動販売車「あんしん号」の運行を開始しました。

高齢化率が43%を超える西城地域では、経済不況などによる地元商店の閉店などで、自家用車を運転できなければ日常の買い物も困難という地域が増えています。この事業は、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる環境をつくることを目的に、市が購入した車両を産業振興開発株式会社に無償貸与して実施するものです。

## 食品、日用品そして安心を乗せて 移動販売車「あんしん号」運行開始

目的に、市が購入した車両を産業振興開発株式会社に無償貸与して実施するものです。

冷蔵設備を備えた移動販売車の品揃えは、食品や日用品など併せて約200品目。水曜日と日曜日を除く週5日、曜日ごとにコースを変えて西城町内の各地域を回りながら、高齢者や独居老人の安否確認などの情報も市へ報告する、見守りの役割も担っています。

移動販売車は、住民の生活基盤を支え、品物といっしょに安心も届けられるようとの願いを込めて「あんしん号」と名付けられました。運行開始から1ヶ月、自分の目で品物を選んで買い物ができる楽しみから、あんしん号を心待ちにする人が増えています。

## 女性児童課

## 大きな笑いで元気になろう 男女共同参画笑腹フェスタ開催

男女共同参画笑腹フェスタを6月27日、庄原市ふれあいセンターで開催しました。

「ココロの元気」明日へチャレンジ」と題した講演会では、大谷由里子さんが自身の体験から得た生き方・考え方のヒントを紹介。阪神淡路大震災を経験して考え方や生き方が大きく変わり、「大変=大きく変わるチャンス」「苦労=不幸ではない」と思えるようになったことなど、心に残る言葉が参加者を引き付けました。

また、横山やすしさんのマネージャー時代のエピソードなどを交え、関西弁でテンポの良い語り口に、会場からは終始笑い声が絶えませんでした。

## 女性児童課



ピンクリボンダンス

をもとに分かりやすく講演。参加者は「説得力のある話で自分のこととして本気で考えることができた」と話していました。

今回の講演会は、ピンクリボン運動の一環として実施しました。市では、4月末に「ブレストケア・ピンクリボンキャンペーンin庄原実行委員会」を立ち上げ、乳がんを防ぐのちを守る運動(ピンクリボン運動)を進めています。昨年度、40才、45才、50才、55才、60才になった女性の方に、乳がん検診無料クーポン券を配布するなど、検診率向上に向けた取組みを進めていますので、皆さんも乳がん検診に行きましょう。



実体験を語る金田有美子さん

## 健 医療課

## 広がる。ピンクリボン キャンペーン活動 乳がん講演会を開催

庄原市保健センターで6月30日、乳がん患者友の会「きらら」世話人の金田有美子さんを講師に迎え、乳がんの講演会を開催しました。

金田さんは、約80人が聴講する中、「輝く私であるために」と題し、乳がんを正しく理解することや早期発見・早期治療の大切さを、実体験

## 民 生活課

## 犯罪や非行のない社会を願つて 第60回社会を明るくする運動庄原市推進大会開催

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動、第60回社会を明るくする運動庄原市推進大会を7月10日、庄原市民会館で開催しました。

「これだけは親として伝えたい!」と題した記念講演では、講師の落語家林家染二さんが「あいさつをすることが大切」と、約600人の聴衆に話していました。

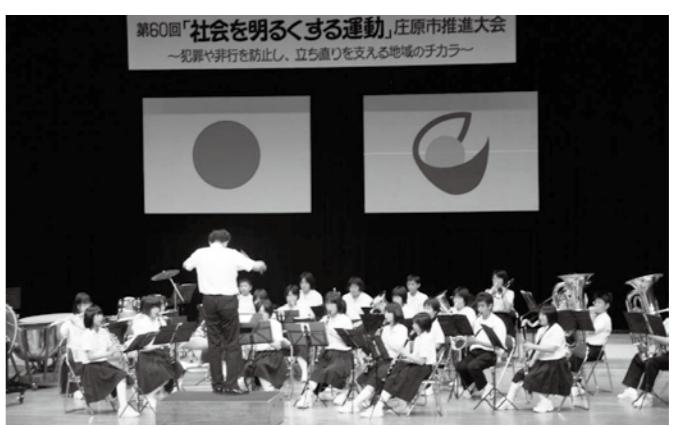


講演する林家染二さん

語り掛けました。

この他、永江太鼓演奏や比和小学校児童による合唱、東城中学校吹奏楽部が大会を盛り上げ、大会宣言犯罪や非行のない明るく住みよい庄原市づくりを積極的に進める「を確認し閉会しました。

今後も、支え合える地域づくりを進めるため、市民の輪を広げる運動を推進します。



東城中吹奏楽部による演奏



REPORT③

## 浴衣が彩る夏まつり 七夕まつり★土曜夜市が開催

「七夕まつり★土曜夜市」が7月3日、下本町商店街で開催されました。この祭りは、子どもたちが浴衣を



▲雨でも沢山の人が訪れました

## 比和産の十割そばをアピール 宿泊研修施設「かさべるで」がリニューアル

宿泊研修施設「かさべるで」の食堂「しごんぼ」は、厨房設備を更新し、7月3日からリニューアルオープンしました。

オープンを記念して、地域食材をアピールしようと、比和町青年連盟が比和産の十割そばを披露するイベントを7月4日に開催。そば打ちに興味のある子どもたちは、そば打ち台を取り囲み、そば粉が水だけでつながるのを不思議そうに眺めながら、早くそばが打ち上がらないかと首を長くして待っていました。

打ち上がった限定20食の十割そばは、瞬く間に完売し大好評でした。



▲比和町青年連盟がそば打ちを実演

REPORT⑤

## 地域に根付く地産地消ともてなしの心 大屋ほたる見カフェ開催

西城町の大屋集会所で6月26日、恒例の地域行事「大屋ほたる見会」に併せて「ほたる見カフェ」がオープンしました。

ほたる見カフェは、西城の美しい自然の中で、虫の観察と旬の食材を使った"食"によるもてなしを提供しようというもの。昨年の大屋ほたる見会で、西城地域の料理研究グループ「サムディシェフ」が企画・実施した取り組みが、今年、地元地域の活動として引き継がれ、地元自治振興区「大屋今櫛会」の有志と子ども会との共同で開催されました。

地元生産者から提供された野菜を中心に、西城地域の産物でメニューを考え。お話し会「ダンボ」による、環境、食、野菜を題材とした本の読み聞かせも行われ、悪天候にもかかわらず地域内外から集まった約100人の参加者は、料理やアットホームな雰囲気を楽しみました。



▲テーブルの上には、大屋の野菜をふんだんに使った料理が並ぶ

REPORT④

着て遊べる昔ながらの夜まつりとして、地元商店街の方を中心にお企画されています。

当日は、日中に大雨警報が出るなど開催が危ぶまれましたが、夕方には天気が持ち直し、無事開催されました。

足元が悪い中でしたが、浴衣で歩く親子連れなど、多くの人出でございました。夜市には、この日がデビューとなった庄原発の新グルメ「庄原焼き」(13P参照)のコーナー、子どもに大人気の射的や金魚すくい、バイクトライアルのショーなどもあり、大いに盛り上がりました。



▲出店のスタッフも浴衣で気合十分!

▲雨でも沢山の人が訪れました



▲出店のスタッフも浴衣で気合十分!



▲出店のスタッフも浴衣で気合十分!

REPORT①

## 自慢の歌声を披露 合併5周年記念NHKのど自慢が開催

日本の国民的歌番組「NHKのど自慢」が7月3～4日、庄原市合併5周年記念事業として庄原市民会館で開催されました。

番組には、県内から755組もの出場希望が寄せられ、また、観覧希望も1万2千を超えるなど、この番組の人気の高さがうかがえました。

本番前日に行われた予選会には、書類選考で選ばれた250組が出場。翌日の本番出場を目指し、熱い予選を繰り広げました。

4日の生放送では、番組冒頭で庄原市の紹介があり、元気とやすらぎのまち庄原が全国に向けてアピール



▲横断幕を掲げて出場者を応援

されました。続いて、予選を勝ち抜いた20組(うち市内出場は6組)が思い思いのコスチュームやパフォーマンスで自慢の歌声を披露。観客で埋めつくされた会場を大いに沸かせていました。出場者の中にはゲストの曲を歌う方もおり、今回のゲスト歌手の北山たけしさん・秋元順子さんと一緒に歌う場面も見どころでした。

番組では、おなじみの合格の鐘や生バンドの演奏、舞台セットなどを間近で見ることができ、また、生放送ならではのハプニングもあり、出場者も観客も「のど自慢」を堪能した日となりました。

なお、この模様は7月4日の12時15分から13時まで全国に生放送され、3日の予選会の模様も18日1時20分から4時5分までNHK総合で県内向けに録画放送されました。



▲特別賞を獲得した高野町の青掛英明さん京子さん夫妻

REPORT②

## 元庄原赤十字病院勤務医師がひだまりの会を応援

庄原の小児医療を考えるひだまりの会学習会

庄原の小児医療を考えるひだまりの会が7月8日、庄原市ふれあいセンターで小児医療学習会を開催しました。

今回は、西山皮ふ科アレルギー科院長の西山成寿さんを講師に招き、「どうしたらいいの? 子どもの皮膚トラブル」と題し、話しを聞きました。

参加した42人の母親たちは、子どもの皮膚疾患という身近な知識を得ようと、ユーモアを織り交ぜた話に



▲学習会後に西山院長を囲んで交流会



▲わかりやすい説明にうなずく参加者

耳を傾けました。

初めて参加した柳原志保さん(東本町)は「現在子どもが治療中なので、具体的な話を聞いてよかったです。次も参加したい」と話していました。

西山さんは、庄原赤十字病院に平成10年から6年間勤務されたかかわりがあり、同会の熱心な活動に少しでも役立ちたいと申し出たことから、今回の学習会が実現しました。「ひだまりの会の活動はすごいと広島でも評判。庄原に産科がない現状を私も心配している。今後も何かの形でサポートしていきたい」と話し、学習会の継続に意欲を示していました。同会代表の一人、八谷るり子さん(川北町)は「最初、先生から直筆の手紙をいただき、その思いにとても感激した。温かいお気持ちが本当にありがたい」と感謝していました。



REPORT ⑨

## 子どもたちのために役立てて 庄原市指定給水装置工事事業者協会がビート板を寄贈



庄原市指定給水装置工事事業者協会(玉川淳会長)が7月2日、地域貢献の一環としてビート板(水泳用具)100枚(15万円相当)を市教育委員会に寄贈しました。

辰川教育長は「水泳の指導に有効活用していきたい」とお礼を述べ、礼状を贈りました。

玉川会長は「大きい金額ではないが、地域の子どもたちのために役立ててほしい」と話していました。

なおビート板は、庄原地域の各小学校に配布され有効に活用されています。

◀ビート板を手渡す玉川淳会長(左)

## 5万年前の地層を学ぶ 高野小が文化財発掘現場を見学

高野小学校の5・6年生の児童36人が6月30日、中国横断自動車道尾道松江線の建設工事で発見された文化財の発掘現場を見学しました。

この見学会は、尾道松江線を担当する地元建設業者が協力して実施。岡東古墳では、古墳時代のものと思われる円墳が7基発見されたことや、土器の一部や鉄を利用した刃物が出土したことなどを研究員が説明しました。

只野原3号遺跡発掘調査現場では、三瓶山の噴火による火山灰が堆積した約5万年前の地層や発掘された住居跡などを見学し、児童たちは熱心にメモを取っていました。

この発掘調査は来年まで続く予定で、日本最古の出土品の発見に期待が寄せられます。

REPORT ⑩

## 花がもたらす優しい気持ち 上市自治会が花街道事業



総領町の上市自治会が6月27日、地域内を花でいっぱいに飾る「上市花街道事業」を実施しました。

「自治振興区活動促進補助金」を活用して平成17年度から始めた事業で、これまで毎年春と秋にプランター約300鉢を植え替えていました。プランターは家の軒先や道路沿いなどに設置し、各家が近くのプランター4~5鉢程度、責任を持って管理しています。

今回も、グリーンウインズさとやまの斎木義伸さんの指導のもと、サルビアとベゴニアを約30人で植えました。

参加者は「上市地域に訪れる人や通学する子どもたちが、かわいい花を見て心優しい気持ちになってくれれば」と話しています。

▲斎木義伸さんの指導を受ける自治会メンバー

## 東小学校児童が校区内施設へ花を贈る 人権の花運動

REPORT ⑥



市内の小学校や特別支援学校では、4月から「人権の花運動」に取り組んでおり、今年初めての贈呈式を東小学校の児童10人が行いました。

児童たちは、同校区内の七塚駐在所、東自治振興センター、介護老人保健施設愛生苑を7月7日に訪れ、マリーゴールドやヒャクニチソウなどを育てたプランター9鉢を贈りました。

愛生苑の職員に手渡した西嶋悠人くん(6年)は「花を見て元気になってくれたらうれしい」と笑顔で話していました。

▲東小学校の児童たち

訪問先ではそれぞれ3鉢を贈呈▶

## 各地域で「住宅デー」ボランティア 広島県建設労働組合が奉仕活動

REPORT ⑦



全国統一「住宅デー」の6月25日を中心に、全国各地で建設労働組合による技術奉仕活動が行われています。

市内では、6月25日から27日にかけて、広島県建設労働組合12地域連合庄原地連の54人が、各教育施設の修繕や刃物とぎなどの奉仕活動を行いました。

西城地域では、子どもたちが毎日学校で気持ちよく過ごせるようにと、小中学校で電灯を取り替えたほか、コンセント・トイレ扉・下駄箱の修理を行いました。

12地域連合庄原地連長の田辺稔さんは「教育は、良い環境のところで行なうことが大事だと思う。子どもたちが少しでも安心して学んでくれればうれしい」と話していました。

## 地区の闘志がぶつかり合う 口和体育祭が開催

REPORT ⑧

第6回庄原市口和体育祭が6月20日、口和総合運動公園で行われました。

口和自治振興区(川崎綱人区長)が主催したもので、8地区約350人が参加し、全12種目を競い合いました。

最終競技の地区対抗リレーでは、地区民一体となって激走するランナーを応援し、30代の男性が並ぶアンカー対決は、この日最も白熱し声援が飛び交っていました。

なお、総合成績は以下の通りです。

- 優勝:大月地区
- 準優勝:宮内地区
- 第3位:向泉地区



▲白熱の地区対抗リレー



## お知らせ

## 人権フォーラム

脱北者が、生命と人権を語ります。

とき 8月29日(日)  
14時開演(13時30分開場)

三次まちづくりセンター  
ところ

NPO法人明るい社会づくり運動広島県備北協議会事務局 谷兼

問い合わせ

NP0法人明るい社会づくり運動広島県備北協議会事務局 谷兼

80824634919

香西かおりコンサート

『香西かおりコンサート』を実施いたします。ゲストとして、三味線奏者の木乃下真市さんも出演します。この機会に芸能に触れてください。



庄原市民会館  
●香西かおり

※チケットは電話購入できます。詳しくは、お問い合わせ下さい。

問い合わせ

庄原市民会館  
80824724242

やまとを感じるイベントです。  
8月21日(土)～9月5日(日)  
ところ 比和町三河内  
祥光山慶雲寺の参道横

問い合わせ

比和支所地域振興室  
80824853000

問い合わせ

80824731188

## 募 集

## 人権作品募集

庄原市教育委員会生涯学習課  
〒727-8501

募集締切

9月30日(木)必着

作品の郵送先・問い合わせ

〒727-8501

庄原市中本町一丁目10番1号

応募資格

多くの皆さんのご応募をお待ちしています。

●木乃下真市

●香西かおり

●香西かおりコンサート

庄原市民会館、ザ・ビッグ庄原店、ジョイフル、ゆめさくら

らます。詳しくは、お問い合わせ下さい。

問い合わせ

庄原市民会館  
80824724242

●作品を直接持参いただく場合は、生涯学習課または各支所教育室まで。

郵送の場合は、生涯学習課宛にお送りください。

郵送の場合は、生涯学習課

11月13日(土)に庄原市ふれあいセンターで開催され

る、平成22年度庄原市文芸大会の作品を募集します。

募集作品

短歌(一人二句)  
俳句(一人五句)

現代詩(一人一篇)

俳句(二人二句)  
川柳(一人五句)

現代詩(一人一篇)

庄原市民(庄原市内の文芸サークルに所属の人を含む)

自作の未発表作品をはがきに書いて送付してください。

ただし、現代詩は原稿用紙に書いて封書で送付してください。

重複はできません。

●応募方法

●作品は未発表のものに限り、一人1点とします。

●作品には、名前(学校経由の場合は、学校名・学年)と住所をご記入ください。

●優秀作品の発表は、「広報しようばら」で行い、人権講演会で表彰し、記念品を贈呈します。

●応募方法

●作品には、名前(学校経由の場合は、学校名・学年)と住所をご記入ください。

●優秀作品の発表は、「広報しようばら」で行い、人権講演会で表彰し、記念品を贈呈します。

FAX 082-248-8840  
※詳細は、申込者に別途ご案内します。

庄原市文芸大会作品  
11月13日(土)に庄原市ふれあいセンターで開催され

る、平成22年度庄原市文芸大会の作品を募集します。

募集作品

短歌(一人一首)  
俳句(一人五句)

現代詩(一人一篇)

庄原市民(庄原市内の文芸サークルに所属の人を含む)

自作の未発表作品をはがきに書いて送付してください。

ただし、現代詩は原稿用紙に書いて封書で送付してください。

重複はできません。

●応募方法

●作品には、名前(学校経由の場合は、学校名・学年)と住所をご記入ください。

●優秀作品の発表は、「広報しようばら」で行い、人権講演会で表彰し、記念品を贈呈します。

○現代詩 田中虎市あて  
高茂町16  
応募締切  
10月16日(土)必着  
問い合わせ  
庄原市文化協会 林 武志  
80824723286

募集作品  
庄原絵手紙大賞作品募集  
ガキ大)一人2点以内  
題材 自由  
対象 庄原市内在住または通  
学、勤務の方  
募集期間 8月10日(火)～9月25日(土)  
応募要領  
作品の裏に、住所・名前(ふ  
りがな)・年齢(園児・児童・生  
徒は保育所・幼稚園・学校名、  
学年)・電話番号を記入して  
応募してください。

表彰  
一般・子どもの部 それぞ  
れに、大賞・優秀賞・奨励賞  
を贈ります。  
その他  
入賞作品、応募作品は、10  
月8日(金)～10日(日)に、  
市民ギャラリーアート多愛  
夢で展示します。入賞作品

込みの旨を記入した用紙と  
住所・名前・電話番号・申  
受講料 1千円  
申込み方法  
庄原市文化協会  
対象 県北在住で概ね60才以上の方  
義室  
ス情報演習室(1501講  
道後山高原クロカンパーク  
センター)  
ひろしま県民の森公園センタ  
80824842011  
※スケジュールなどの詳  
しい内容は、申込者に別途ご  
案内します。

申込期限 9月17日(金)  
参加費 1千500円  
受付期間 第1期 11月15日(月)  
第2期 11月15日(月)  
第3期 11月15日(月)  
第4期 11月15日(月)  
第5期 11月15日(月)  
第6期 11月15日(月)  
第7期 11月15日(月)  
第8期 11月15日(月)  
第9期 11月15日(月)  
第10期 11月15日(月)  
第11期 11月15日(月)  
第12期 11月15日(月)  
第13期 11月15日(月)  
第14期 11月15日(月)  
第15期 11月15日(月)  
第16期 11月15日(月)  
第17期 11月15日(月)  
第18期 11月15日(月)  
第19期 11月15日(月)  
第20期 11月15





## 人の動き

平成22年6月末日現在

## ●住民基本台帳登載人口

人口 40,857人(前年比-499人)  
 男 19,404人(前年比-228人)  
 女 21,453人(前年比-271人)  
 世帯数 16,073世帯(前年比-4世帯)

## ●外国人登録人口

人口 324人(前年比-4人)

市税・水道料金・下水道使用料  
納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。  
 ※残高確認も忘れないでください。

- 税務課収納係 ☎0824-73-1145
- 下水道課管理係 ☎0824-73-1175
- 水道課庶務係 ☎0824-73-1197

## 献血のご案内

問保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155

献血をつぎのとおり実施します。  
 皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
8月 13日(金)	庄原市役所	10時～11時30分 12時30分～15時
8月 30日(月)	高野支所	11時30分～15時

## ふれあい市長室の日程

問企画課広報統計係 ☎0824-73-1159

- ◎とき 9月11日(土) 9時～12時
- ◎ところ 本庁3階 市長室

※公務により実施できない場合もあります。  
 ※道路の改良・維持・修繕などの要望、陳情は、事業担当課へお願いします。

## 広報日記

このたびの集中豪雨により、被災された皆さんに心からお見舞い申し上げます。正直、ここまでの大害は予想していませんでした。改めて、自然災害の恐ろしさに気付かされました。被災現場の取材に足を運んだ時のこと、家屋から土砂を運び出していた方が「記者さんも大変だねえ」と笑顔でお茶を出してくださいました。被災された大変さを思うと、そんな声掛けする余裕などないと思いますが、その一言に救われた気持ちになりました。復興には時間がかかることが予想されます。復興に全力を上げることはもちろん、今回の災害を教訓に次の非常時に応できる体制をしっかりと整えることが今求められています。(奥)



## 犬・猫の引き取り

問環境衛生課 ☎0824-72-1398

8月・9月の犬・猫の引き取りは、次の日程で実施します。  
 なお、手続きには認印が必要ですので、持参してください。

庄原地域	毎月第1～第4火曜日 8月10日・17日・24日 9月7日・14日・21日・28日	11:00～11:10 東自治振興センター 11:25～11:35 市役所車庫 11:50～12:00 敷信自治振興センター
西城地域	毎月第1・第3木曜日 8月19日・9月2日・16日	9:00～ 9:10 西城支所前
東城地域	毎月第1・第3木曜日 8月19日・9月2日・16日	9:40～ 9:50 小奴可研修センター 10:20～10:30 東城文化会館
口和地域	毎月第4木曜日 8月26日・9月24日※	11:40～11:50 口和支所前駐車場
高野地域	毎月第4木曜日 8月26日・9月24日※	13:20～13:30 高野支所横
比和地域	毎月第4木曜日 8月26日・9月24日※	13:50～14:00 比和支所
総領地域	毎月第2水曜日 8月11日・9月8日	9:40～ 9:50 総領支所 (スクールバス駐車場)

※口和・高野・比和地域の9月23日(木)は、祭日のため翌日の24日(金)に変更しています。



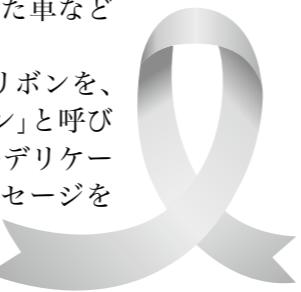
## 男女共同参画コーナー

女性児童課 ☎0824-73-1243

## アウェアネス・リボンをご存知ですか？

最近、リボンのステッカーを貼った車などをよく見かけませんか？

クルッとループ状に丸めた形のリボンを、欧米諸国では、「アウェアネス・リボン」と呼びます。リボンをつけることで、社会のデリケートな問題に、さりげない支援のメッセージを送ることができます。



## ●次の3つを支援するリボンは、何色でしょうか？

- ①DV防止
- ②乳がんの早期発見、早期診断、早期治療
- ③児童虐待防止

その他にも、たくさんの色のリボンがあります。アウェアネスリボンを見つけたら、その色の意味を調べてみてもおもしろいかもしれません。

配偶者・パートナーからの

## 暴力(DV)で悩んでいませんか

～あなたは“ひとり”じゃない～

広島県西部こども家庭センター 女性相談課  
(配偶者暴力相談支援センター・婦人相談所) ☎082-254-0391広島県北部こども家庭センター 相談援助課  
(配偶者暴力相談支援センター) ☎0824-63-5181(内線2313)

庄原市役所 女性児童課 ☎0824-73-1243

(答え) ①紫 ②ピンク ③オレンジ



## 口和郷土資料館

☎0824-87-2230

開館 月・木・土 9時～17時

## 一体型ステレオ



大きさ:68cm(高さ)、130cm(幅)、40cm(奥行き)、32kg(重さ)

これは昭和41年に、東芝(東京芝浦電気株式会社)で製造された、真空管式「一体型アンサンブル・ステレオ」です。コンソール型ステレオともいわれていました。

中央部には、EP(ドーナツ)とLPレコード用のオートリターン方式のステレオ・レコードプレーヤーが組み込まれ、レコードの再生と、中波とFMのラジオ放送が聴けます。高性能の真空管8本が使われ、今も素晴らしい音を聴くことができます。

木製キャビネット中央には、左右から開閉できる蛇腹式の扉と脚が付いて、まるで高級家具のようです。価格は約8万円で、当時の初任給約1万8千円からすると大変高価なものでした。

これは居間や応接室などに置かれ、家族などでレコード音楽を楽しんでいました。その後、真空管に代わってトランジスタが使われ、アンプ(ラジオ)、レコードプレーヤー、スピーカーを分けた、セパレート型(システムコンポ)のステレオへと発展していきます。

そして、昭和52年にCDが開発されたのちには、音(音楽)の記録・再生の技術はアナログからデジタルへと大きく変化しました。現在は小型化や生活スタイルなどの変化に伴ない、音楽は個人で楽しむ時代へと変わっています。

## + 休日診療のご案内

8月・9月の休日診療については、次のとおりです。

## ●庄原地域

8月15日(日)	毛利医院	☎0824-72-2863
22日(日)	牧原医院	☎0824-72-0057
29日(日)	河本医院	☎0824-75-0311
9月 5日(日)	庄原赤十字病院	☎0824-72-3111

## ●東城地域

8月13日(金)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
14日(土)	東城病院	☎08477-2-2150
15日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
22日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
29日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
9月 5日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023



## 市民ギャラリー「アート多愛夢」情報BOX

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

「世界児童画展」  
国内作品45点 海外作品5点  
とき 9月9日(木)～11日(土)

10時～17時

問庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453

商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178

※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料はいりません。



## ゆめさくら

☎0824-75-4411

## 【8～9月のイベント情報】

## ▶ゆめさくら講座

## ○草木染め教室

「シルクのストール染め」

とき 8月30日(月)

朝の部 9時～12時

昼の部 13時30分～15時30分

参加費 4,400円 定員 各10人

申込締切 8月20日(金)

## ○かずら教室

「盛り皿づくり」

とき 9月17日(金) 9時30分～12時

参加費 1,300円 定員 15人

## ○癒しの空間づくりKouza

～イングリッシュ風寄せ植え～

とき 9月24日(金)

朝の部 10時30分～12時30分

昼の部 13時30分～15時30分

参加費 1,500円 定員 各15人

## ▶その他

## ○第21回中国山地豊かな自然写真展

とき 8月30日(月)まで



## しょうばら九日市

## 毎月9日は、しょうばら九日市

★出展者募集中! あなたのお店を開こう。

★毎月20日が出店申込締切です。

## ★申し込みは

交流サロンラッキー ☎0824-72-0075まで

9月 《とき》 9月9日(木) 10時～14時

《ところ》 中本町商店街周辺

(のぼりが目印)

詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.main.jp>